

「岩城少年自然の家の利用に係る調査」回答集計

1 調査内容

当施設を新規でご利用いただくとしたら、どのような事業や行事等で、どのような活動プログラムを取り入れられたら、貴組織のメリットになるとお考えでしょうか。

2 調査対象

- (1) 社会的に自立困難な方への支援団体
 - (2) 今年度、当施設主催事業において連携した団体・企業
 - (3) 令和2年度から令和6年度までに当施設を利用し、今年度は利用しなかった団体、幼稚園・保育所・認定子ども園等
 - (4) 中央地区市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課
- ※ 調査協力施設として、社会教育施設、市民サービスセンター、小・中・高等学校

3 実施期間 令和7年10月から令和7年11月まで

4 回答数 42件（回収率70%）

- ・調査票による回答数 38件
- ・電話による回答数 4件
- ・訪問による回答数 0件

5 回答内容

【活動プログラムの分類】 ※分類項目は回答記述から設定した。

活動プログラム	回答数(件)
①自然体験プログラム	14
②交流体験プログラム	8
③防災プログラム	6
④地域連携・テーマに基づく教育委員会以外の関連部署との連携プログラム	6
⑤創作活動プログラム	6
⑥健康（スマホ等含）に関するプログラム	5
⑦遊び・レクリエーションプログラム	5
⑧熊対策に関するプログラム	4
⑨団体活動のPRやヒントになるプログラム	2
⑩高齢者向けプログラム	1
⑪職業選択につながるプログラム	1

